

「若林担当モエル塾生メルマガ20260318」

※このメルマガはモエル塾生が最強集客メソッドをもっと深く理解出来るよう若林が解説したものです。

今回のテーマ「ロコミチラシでもっと結果を出す方法とは？」

こんにちは^^

帯状疱疹で大人しくしていたら、その後に受けた健康診断ですべての結果が良くなっていて驚いた若林慶太(わかばやしけいた)です(@_@)

「ロコミチラシを作って配っているんですが反応がありません」

「ロコミチラシを色々な悩みに応じて作っているんですが反応がありません」

ここ最近、ロコミチラシについての質問や相談が多くなっています。

いくつかポイントがあるのでお伝えしますね。

①ロコミチラシはあなたレターとセットで配ること。

よく聞いてみるとロコミチラシだけを一生懸命ポスティングしているということがあります。

3種の神器をセットにすることで、あなたの人柄が伝わり、そこに笑顔になってもらうための気かけ状があることで、お客さんに寄り添ったロコミチラシの役割が発揮されます。

②1つのロコミチラシでまずは結果を出そう。

1つだと悩み事が限られると考えて、たくさんの種類を作って配ったらどうかという質問がよくありますが、そもそも1つのロコミチラシでも問い合わせが来ない中で、いくつも作っても同じ状況が続いてしまいます。

この2つの状況に共通して結果が出ないという理由には、いつのまにか、

「ロコミチラシを普通の一般的なチラシと同じように考えてしまっている」ということがあります。

本来ロコミチラシは、あなたレターセットの1つとして、実際のお客さんから聞いた悩み事をもとに作っていく、ことでその中身はすべてお客さんに寄り添ったお客さん主語になっている、というものです。

なので、これを読んだお客さんが読むうちに「そうそう」「私のことだ!」と感じる作りになっているかが重要です。

それが、いつの間にか「問い合わせがほしい」という「こちら側主語」のチラシになってしまい、たくさん作って配れば問い合わせが来る、という志向になってしまっていることが、結果逆にお客さんに刺さらず、問い合わせが来ない、ということになってしまいうんです。

まずは、本当にお客さんに寄り添って、お客さんの声を聞いて、自分が作ったチラシを客観的に読んでみて「そうそう」という気持ちになるか、確認してみましょう！

※もし動きが止まっていて、結果が出なくてなんとかしたい、と思っているなら、いつでもLINEまたは個別相談してくださいね(>人<;)

若林の個別Zoom相談は、毎週金曜日、8時半または9時です。日程の詳細、予約はモエルからのメールでご確認ください。